

# びわ湖かがやき カンパニー

びわ湖のほとりで「キラ」っと輝く滋賀県  
中小企業家同友会メンバーの事業所、  
商品、サービスをご紹介します。

<インタビュー>

取材まとめ：八木真紀（有限会社ウエスト）



vol. **75**  
2017年9月発行

## 安曇川泰山寺 ソラノネ紀伊國屋

高島・泰山寺の自然豊かな里山に広がる広大なブルーベリー畑、地野菜といっしょに無農薬米の竈炊きのご飯が味わえる「ソラノネ紀伊國屋」。同店代表の松山剛士さんを訪ねました。（取材／6月20日）

### 比良山系の山々 広大な畑地 自然に包まれた体験型カフェ

まるで北海道のような景色ですね。木のぬくもりを感じる店舗からは空が見えて居心地が良いですが、こちらの施設のコンセプトとは。

**松井** 敷地面積は4ヘクタール（約1万5千坪）ほどあり、畑としてはかなり広い方だと思います。約1500本のブルーベリーは、7月半ばに最盛期を迎え、摘み取りも楽しんでもらえます。ブルーベリーは2001年より栽培を始め、店舗はこの自然と馴染むような設計でその8年後の2008年にOPENしました。立ち上げの直前まで、私は東京の大学に通う学生でした。大学では時代に先駆けて農業を含む多角的な事業について学び、現在の事業

スタイルはそれらの経験が活かされています。

ソラノネが大切にしていることは、「食」「エネルギー」「コミュニケーション」の3つ。食材はすべて地元のものを使い、毎朝、無農薬の米と湧水を使って竈でご飯を炊きます。

店では食事のみも可能ですが、お客さまご自身でご飯を炊く竈炊き体験が人気です。手間はかかるかもしれませんが、薪割り、火加減、香り、そして竈の中で徐々に変化する音を聞き、古の食文化を体感していただきたいですね。

お子さま連れの女性グループが多く、週末はご家族やカップルなど、時には海外からもお越しいただいています。竈の周りには人が集まり、会話があり、自然なコミュニケーションが生まれま



竈で炊いたご飯、野菜いっぱいのメニュー。窓の外に広がる景色も食事を一層美味しくします。「日本の米の消費量は減ってきていると言われてますが、竈炊きご飯は女性でも全部召し上がっていただけます。やっぱり美味しいからでしょうね」と松山さん。

### 早くからブルーベリーの 六次産業化を実現

店内にブルーベリージャムがありま  
すが、加工品も手掛けておられるので  
すか。

**松山** ソラノネの他にもフランス料理店「ブルーベリーフィールズ紀伊國屋」（伊香立）、成安造形大学の構内にあるカフェ「カフェテリア結」（仰木の里）と、コンセプトの異なる2店舗があります。35年前、最初にブルーベリー栽培を始めたのは伊香立で、生産したブルーベリーをレストランのメニューに活かし、ジャム、パン、クッキーなどに加工して販売していました。無農薬、無除草剤の農園でできるブルーベリージャムはパートでも反響があり、特に冬場は私も催事の手伝いに出かけることがあります。



かまど炊き体験  
「お店の人と交わした言葉が印象に残ったりするものです。お客さまにとっても私たちスタッフにとってもコミュニケーションは大切なこと」と松山さん。

定期的なミーティング  
若いスタッフを育成

スタッフ教育についてはどんな取り組みをされているのでしょうか。

松山 厨房やホールでの仕事の他、無農薬の畑の世話もすべてスタッフで行っています。毎日、やるべき仕事がたくさんありますが、月に一度のミーティングでは、スタッフそれぞれが日々感じていることやアイデアなどを出し合っています。今度予定している研修では、高島の伝統である「発酵食」



無農薬、無除草剤の農園でできるブルーベリージャム。



無農薬のルーベリー、今年は「よく育っている」とのこと。摘みたてのフレッシュなブルーベリーは、スーパーなどで並ぶ品とは格段に違うみずみずしさ。

今後の展開として、新たに考えておられることなどはありますか。

松山 来年、ソラノネは10周年を迎えます。これまでも、音楽、芸術などとコラボしたイベントやワークショップを行ってきましたが、来年はさらに多彩な催しを充実させ、総括になる年にしたいと考えています。

「衣食住」という暮らしの3要素のうち、これまであまり関わってこなかった「衣」について何かできないかと考え、今年の春に初めて畑に綿花を植えました。以前からつながりのあった京都の企業さんとの協働事業のような形で、社員さんにもお手伝いいただきオーガニックコットンを作ってみたいと思っています。新入社員研修で畑の世話をしていただき、収穫するコットンを使って女性社員の出産祝いのおビール服、セカンドユニフォームなども作れないかと考え、同社の広報担当の方には「わくわくするプロジェクト」と言っていたいております。

これまで、ひたすら店や畑のことを考えてやってきましたが、この、泰山

を学ぶ予定で、これからの時代を作っていく若いスタッフたちの刺激になればと思っています。

企業との協働プロジェクト  
新たな分野へチャレンジ



安曇川泰山寺  
ソラノネ紀伊屋

高島市安曇川町田中4942-1  
TEL 0740-32-3750  
<http://soranone.jp/>



この春に初めて植えた「綿花」の苗。京都の企業とのプロジェクトで、オーガニックコットンの栽培・収穫・製品化という新たな挑戦が始まりました。



寺」という土地を大切にしたいという思いが湧き上がってきました。今後はこの地を盛り上げる取り組みにも積極的に挑戦していければと思っています。

「びわ湖かがやきカンパニー」に掲載希望の会員様は、同友会事務局までご連絡ください。お申し込み多数の場合は、理事会等で掲載順を決めさせていただきますのでご了承ください。

滋賀県中小企業家同友会事務局  
TEL 077-561-5333

## 周年事業はチャンスなのです。

「10周年」を迎えられる企業は100社に5社。

「30周年」は10,000社に2.5社しか残らないと言われています。

有限会社ウエストは、周年事業をステークホルダーへの感謝と共に未来への意思表示の機会と考えています。弊社は、感謝を表現する式典の運用や記念誌製作から、ストラテジー決定のお手伝い及びその広報活動など、周年に関するワンストップサービスをご提供いたします。



滋賀県中小企業家同友会会員企業 有限会社ウエスト

〒523-0898 滋賀県近江八幡市たかかい町南一丁目3-11 <http://www.west-design.com>

0748-43-0155

担当: 畑・成子・本田・片山まで